

令和3年第2回加須市教育委員会定例会会議録		
招集の日時	令和3年2月17日 午後1時30分	
招集の場所	全員協議会室 ※新型コロナウイルス感染症対策のため会場変更	
開会の日時	令和3年2月17日 午後1時35分	
閉会の日時	令和3年2月17日 午後5時15分	
出席者の氏名	渡邊義昭教育長、福田孝夫教育長職務代理者、小林義之委員、遠藤康江委員、猪股富美子委員、秋山哲也委員	
欠席者の氏名		
会議に出席した者の氏名	江原千裕生涯学習部長、杉田 勝学校教育部長、小泉雅広こども局長兼福祉事務所長兼学校教育課理事、大原英明生涯学習部副部長兼教育総務課長、石川達雄生涯学習部参事兼スポーツ振興課長、細田周作生涯学習課長、平渡勢津郎文化・学習センター所長、増田英二図書館課長、刑部香織学校教育課長、高貫 貢学校給食課長、塩崎昇一こども局副局長兼子育て支援課長兼学校教育課参事、野本朋子保育幼稚園課長兼学校教育課主席専門員、清水博文学校教育課主幹兼指導主事、齋藤 誠学校教育課主幹兼指導主事、野澤寛之学校教育課主幹兼指導主事、武井由加里教育総務課主幹	
会期日程	第1	会議時間の決定
	第2	会議録署名委員の指名
	第3	前回会議録の承認
	第4	第7号議案 県費負担教職員の人事の内申について
	第5	第8号議案 第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画について
	第6	協議事項 加須市学校施設長寿命化計画(案)について
	第7	協議事項 加須市学校教育推進計画(案)について
	第8	協議事項 加須市学校教育情報化推進計画(案)について
	第9	協議事項 令和2年度加須市立幼稚園修了証書授与式お祝いのことば及び令和2年度加須市立小・中学校卒業証書授与式告辞について
	第10	その他
発言者	会議の概要	
渡邊教育長	<p>ただいまから、令和3年第2回加須市教育委員会定例会を開会します。 会議時間の短縮のため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。</p> <p>本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。</p>	

	<p>本日は、傍聴希望者はありません。</p> <p>【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることよろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。</p>
渡邊教育長	<p>【日程第2 会議録署名委員の指名】 日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は秋山委員にお願いいたします。</p>
秋山委員	<p>はい。</p>
渡邊教育長	<p>【日程第3 前回会議録の承認】 日程第3 前回会議録の承認についてですが、令和3年第1回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。 前回会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。</p>
秋山委員	<p>前回は欠席させていただき、申し訳ありませんでした。 1点質問ですが、不登校を含めた欠席児童生徒数について、193名が長期欠席で、そのうち不登校が109名とあります。多いのかなという印象があったのですが、この人数は、他市と比べて多いのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>県の平均と比べますと、若干少ないというところ です。</p>
秋山委員	<p>わかりました。ありがとうございます。</p>
渡邊教育長	<p>ほかにごございますか。</p> <p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、前回会議録については承認ということよろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、承認とします。</p>
渡邊教育長	<p>日程第4 第7号議案「県費負担教職員について」は、人事案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第4号の非公開情報にあたります。</p> <p>よって、日程第4は、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることよろしいですか。 (よろしい との声あり)</p>
渡邊教育長	<p>それでは、これより会議を非公開といたします。</p>

【日程第4 第7号議案「県費負担教職員の人事について」】

(全員賛成により原案可決)

渡邊教育長

これより会議の非公開を解きます。

渡邊教育長

教育委員会に関連する計画について、少し説明させていただきます。
教育委員会関係の計画は、資料のとおり7本ございます。
加須市人づくりプラン、これは教育振興基本計画でございます。教育委員会としては、市の総合振興計画と同じ位置付けであるものでございます。
また、それを踏まえた計画として、加須市学校施設長寿命化計画、加須市生涯学習推進計画、本日議案として提案させていただいております加須市スポーツ・レクリエーション推進計画、それから、加須市子ども読書活動推進基本計画、加須市学校教育推進計画、加須市学校教育情報化推進計画がございます。
こうした計画の策定者は加須市なのか、教育委員会なのか、責任が明確にされておりましたので、根拠法令等を踏まえ、今回、整理をいたしました。
資料にありますとおり、これらの計画のうち、教育委員会が策定主体となるのは、加須市スポーツ・レクリエーション推進計画ということでございます。それ以外の計画につきましては、教育委員会での協議を踏まえて計画案を作成しまして、市長決裁で策定された後、教育委員会に報告するという形になります。
この後、審議いただく加須市スポーツ・レクリエーション推進計画については、本日の議決が最終決定ということでございますので、よろしくお願いたします。
それでは、議事を進めます。

【日程第5 第8号議案「令和3年度加須市一般会計予算のうち教育費について第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画について」】

渡邊教育長

日程第5 第8号議案「第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画について」を議題といたします。事務局より説明させます。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画につきまして、別冊のとおり提案させていただきます。
加須市スポーツ推進計画の計画期間が令和2年度で満了することに伴いまして、これまでの取り組みの成果と課題、本市を取り巻く社会経済状況の変化、国・県の動向などを踏まえるとともに、心身の健全な発達、明るく豊かな生活の形成、活力あるまちの実現に向け、スポーツに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画を定めたいので、この案を提出するものです。
本計画案につきましては、12月の定例会におきまして、一度皆様にもお諮りさせていただいております。
よろしくご審議の程お願いたします。

渡邊教育長

以上説明がありました。これより協議を行います。
ご質疑、ご意見等ございますか。

福田教育長職務代

加須市は非常にスポーツが盛んですね。また最近では、女子野球など様々なス

理者

ポーツも盛んになっておりますし、こうしたことを全国的に広げていくということかと思えます。そうした中で、3点、お伺いします。

総合型地域スポーツクラブの推進ということが書かれております。これまでの設置数や会員数等も記載されておりますが、アンケートでは、この総合型地域スポーツクラブのことを「知らない」と答えた人が、一般で75.9%、中高校生で73.9%と、詳しいことは知らないという市民が多いという中で、今後、どんなふうに政策として進めていくのか、お聞きしたいと思います。

平成30年にオープンした加須スケートパークについて、活用されているところを実際に見させていただきまして、現代的な施設だなと感じました。加須市内はもちろん、県外からも利用者が集まって、自由に使っているということでした。その時点では大きいトラブルはないという話を聞きましたが、最近の状況をお聞きしたいと思います。

市民運動公園のトラックについて、全天候型のトラックを整備する計画はあるのでしょうか。やはり利用する側にとっては、全天候型を使いたいという市民も多いかと思えます。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

総合型地域スポーツクラブについてですが、計画にも書かせていただきましたとおり、現在、平成国際大学の方で、新たな総合型地域スポーツクラブの立ち上げを進めております。現在、市内では、FC KAZOという一団体しか活動しておらず、市民への周知も進んでいないところがございますので、今後、平成国際大学での立ち上げを進める中で、市民にも周知できればと考えております。

スケートパークの関係ですが、警察の協力も得まして夜間の巡回等もやっております。減ってはおりますが、まだ、何人か夜中にパーク内に入る者がいる状況でございます。そうしたことも踏まえ、昨年、地元のスケート団体が立ち上がりまして、月1回程度、スケートボード教室や練習会の開催に併せてマナーアップを図るための活動もしております。そちらの団体と協力しながら、引き続きマナーアップを進めていきたいと考えております。

市民運動公園のトラックの関係ですが、全天候型にした方がマラソン大会等も安心して開催できるという点ではありますが、現在のところ、具体的な計画はないという状況でございます。

福田教育長職務代理者

全天候型ですと少しぐらいの天気雨なら使えますし、400メートルトラックが整備されれば、特に子供たちも走ってみたいという気持ちがあると思うんですね。個人的にはぜひ作っていただければなという希望があります。

渡邊教育長

スケートパークについては、今、課題としてボールがパークの外に出てしまうということがありまして、予算を確保して、ネットを高くするという対応を進めているところです。予想以上に活用されているのかなと思えます。

総合型スポーツクラブでの一番の課題は、事務局の運営ですね。また、運営を支えていくためには資金も必要です。大学などのベースがないとなかなか難しいということがあります。

他にいかがですか。

小林委員

総合型地域スポーツクラブで、みずわスポーツクラブについて申し上げます。私もみずわスポーツクラブの会員の1人でした。会員は2百数十人いたと思えます。事務局の方も一生懸命やってくださったのですが、前提として、リーダーとな

る方がいたということ。その方たちを中心に、会員の輪ができていて、参加しやすく、活動も内容も活発に行われていました。知人も増え、自分で好きなスポーツも選択でき、年間数千円の会費を払っても余りある良さがあつたと思います。

なぜ解散してしまったか、一つは後継者の問題だろうと思っています。そして経費の問題もあつたかと思っています。とりわけ後継者について、若い方で、時間をとって、ぱりぱりやれるという人が少ないのではないかというのが私の理解です。

それから、課長さんから平成国際大学で検討中というお話がありました。そのこと自体はすばらしいことだと思いますが、例えば、北川辺地域から平成国際大学までですと、車で片道30分、往復ですと1時間ですので、そこまでの時間をかけてスポーツをしに行く人というのは意外と少ないのではないかなと思います。これから立ち上げるということですので、各地域でスポーツができるような仕組みを大学側と検討していただけるとありがたいなと思います。

総合型地域スポーツクラブ自体については、みずわスポーツクラブの場合は、数年間はすばらしいサークルであつたと思います。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

総合型地域スポーツクラブにつきましては、大学との話し合いを進める中で、地域の方が参加しやすいような仕組み、例えば各地域に出向くといったことも考えられるかどうか、そういうことも含めて相談をさせていただきたいと思います。

遠藤委員

指標について、何点が伺います。

障害者スポーツ交流大会の参加者数が、令和元年度の実績値よりも、令和7年度の目標値の方が人数が減っている点が1点目です。

筋力アップトレーニング事業の体力年齢若返りについて、年齢より7.5歳若くなっているということだと思いますが、この事業の参加者数といった目標値は掲げなくてよいのかという点が2点目です。

それから、加須こいのぼりマラソン大会の参加者数及び市民の参加者数について、上段の5,937人はマラソン大会の参加者数で、下段の1,318人が市民の参加者数かと思いますが、この市民の参加者数というのは、マラソン大会に出た人なのか、応援にきている人なのか、教えていただきたいと思います。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

障害者スポーツ交流大会の参加者数ですが、こちらは参加可能な人数、キャパシティである300人を指標として設定しております。大会の運営上問題がなければそれ以上の参加者を受けて入れておりますが、毎回増えていくというものではありませんので、目標値は定員の300人とさせていただきました。

体力年齢若返りにつきましては、健康づくり推進課の方でもこの若返り年齢を目標にしておりますので、そちらを採っております。筋力アップトレーニングの参加者数は33人です。

マラソン大会の市民の参加者数ですが、こちらは市民の方でマラソンを走った方の人数です。

猪股委員

基本目標の施策のところにもあるように、ライフステージごとに様々な指標がありますが、ここに示された目標値について、例えば、ジェンダーの目標値や小学生の目標値、障がい者の方の目標値というような、この下の目標というのは設定されているのでしょうか。

それから、目標値の設定の仕方として、令和7年度までの人口変動の予測を考慮した上で設定しているのでしょうか。目標値の設定の基本的な考え方がありま

したら教えていただきたいなと思います。

もう一つ、学校いきいきステーション事業で、部活動への外部指導者の活用とありますが、外部指導者を活用することに関しては、勝利主義に走ってしまうというようなことも含め課題がありますが、加須市の中学校の部活動の外部指導者の現状について教えていただければと思います。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

お示した目標値について、さらに下の目標として特に掲げているものはありません。

今回、この目標を定めるにあたって、例えばマラソン大会等、定員を設けているものについては、その定員を目標値とさせていただいております。その結果として、さきほどもありましたとおり、現状値よりも低い目標値というものが幾つかあるような形です。定員があるものについては定員で、増える要素があるもの、増えるキャパがあるものについては、今までの現状の推移やこれから実施する施策等を加味して、増える目標値としております。

前回のスポーツ推進計画では、上昇傾向の目標を設定したものが多かったわけですが、結果として定員があるものについては、当然ですがそれ以上に伸びてはこない。そうした無理な目標値設定になっている部分がありましたので、より現状に近い形になるような目標設定の仕方をさせていただいております。

中学校の外部指導者は、地域の方に学校応援団として来ていただいて、部活動の顧問の先生と相談しながら指導をしていただくということで、勝利至上主義ということにはならないような形で活動をしていただいております。

杉田学校教育部長

加須市では、部活動の外部指導者を学校応援団として位置付けております。委員さんから勝利至上主義に走らないかということでご心配いただきましたが、あくまでも加須市の部活動は、顧問が中心になって進める、それを学校応援団にお手伝いいただくということで進めております。

平成29年4月の法改正で部活動指導員という職がつくられましたが、加須市ではこの部活動指導員は配置しておりません。学校応援団という形で、顧問のサポートということでお手伝いいただいているという現状です。現在31名の方が登録されております。

渡邊教育長

文科省では、部活動指導員を採用するよう示していますが、この部活動指導員は、指導員を雇用して部活動をすべてその人に任せ、責任も持ってもらうという内容です。そうしますと、成果を上げなくてはということで、勝利至上主義という形が発生してきております。

加須市の外部指導者については、学校の監督下で指導していただく、顧問のサポートとして技術指導といったことについてお願いするというような形でやっております。外部指導者の方で、その辺りの誤解をしているような様子が見られる場合は、校長を通して話をするなどの対応しております。

猪股委員

外部指導員の件ですが、私の周りでも見聞きする話として、いわゆるスポーツは進学するための一つのツールになっている現状があつて、スポーツ・レクリエーションを推進するにあたって、特に学校現場との連携に際しては、やはり本来の目的と違った形で盛んになっていく、盛り上がっていくというのは、教育的な視点から考えますととても懸念すべきだと思っております。先ほど教育長さんがおっしゃっていただいたような形で、加須市はしっかりマネジメントできている

んだなと思い、安心しました。

秋山委員

小・中・高校生のアンケートで、「運動やスポーツが好きではない理由」というところについて、「運動が得意でない」という回答は全体的にも多く、理由としてもわかるように思うのですが、中学生では「疲れるから」という回答が6割ぐらいになっています。

これは、中学生になると、運動をあまりやりたくない感じといたしますか、そうした傾向になる理由が何かあるのでしょうか。また、具体的に対策といったものはあるのでしょうか。

それから、埼玉西武ライオンズ・レディースについて、加須市として西武ライオンズと連携して大きく取り組んでいくと思います。女子野球の普及振興と地域活性化ということも含めて推進するということですが、例えば、YouTubeなどのツールを使って、大事な試合、大会の準決勝や決勝戦を中継するとか、選手たちの練習風景を配信するといった予定、そうしたツールを使って盛り上げていく計画はあるのでしょうか。

石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長

中学生の「スポーツは疲れるから」というところについて、これ以上のアンケートは実施しておりませんので、詳細についてはわかりかねる部分もございます。ただ、ゲームなどもありますので、中学生になって、そうしたものと比べて疲れるとか億劫だというようなことも考えられるかなと思います。

すべての子供たちにスポーツに取り組んでいただくため、様々な情報提供はさせていただいておりますが、なかなか中学生まで広がっていかないという現状もあります。先ほどもありましたけれども、加須市ではスポーツを一生懸命推進している、そういったものを身近に感じてもらうことで、子供たちがスポーツをするきっかけづくりができればいいかなと考えております。

埼玉西武ライオンズ・レディースの関係ですが、こちらの映像の配信につきましては、西武ライオンズ・レディースの方で、ホームページやYouTube、SNSといったツールを駆使して情報発信をさせていただいているところでございます。阪神タイガースにも女子野球のチームができます。そうした中で、今後、大きな試合になればメディアも取り上げていただけたと思いますので、映像等の配信も可能になってくるかなと考えております。

今、加須市で開催している女子硬式野球の全国大会、3月の選抜大会と8月のユース大会、こちらにつきましては、全試合ではありませんが、決勝戦などの一部の試合がネット上でオンライン配信されておりますので、今後、全国的に知名度が上がってくれば、協力いただけるメディアも増えてくるかなと考えております。

秋山委員

女子野球については、若い人に選手の練習風景や試合を見てもらい、ファンになってもらって、もっともっと盛り上げていったら、市の活性化にも繋がっていくのかなと思います。

それから、中学生と運動について、無理やり運動させるというのはよくないと思いますが、小中学生にとって、ある程度の運動というのは、将来の骨格づくりにも大事なかなと思いますので、ぜひよろしく願いいたします。

小林委員

個人的な意見で恐縮ですが、申し上げたいと思います。

全体的に見るスポーツ、レベルの高いもの、女子野球やクライミングなどを見るという仕組みづくりとしての面が強いように感じます。そのこと自体は結構な

ことだと思いますが、この推進計画の趣旨を考えますと、もっと「やるスポーツ」、各人が何かしらのスポーツをやるという視点を強めてはいかがでしょうか。

また、きめ細かなアンケートを基に立案されているわけですが、成功例、実施例の紹介などから入る方が実際的ではないかと思えます。

スポーツはチームスポーツばかりではありませんので、例えば、気軽にできるラジオ体操やジョギング、サイクリング等から入るというようなことも大事ではないかと思えます。大上段に構えるような、きっちりとまじめにやっつけていこうというようなところが見受けられますので、手法を変えることも必要ではないかなと思えます。

私もスポーツが好きでずっとやってきましたが、難しいことはやっていません。そういうアプローチの仕方もあるのではないかと思えます。

渡邊教育長

小林委員さんからいただいたご意見は、これから施策を進めていく上で、念頭に置いていただきたいと思えます。競技スポーツだけでなく、楽しむスポーツ、体を動かすことも含めてスポーツと定義しようということで策定する計画ですので、そのような形で進めていっていただきたいと思えます。

他にございますか。

渡邊教育長

それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、お諮りします。

第8号議案「第2次加須市スポーツ・レクリエーション推進計画について」は、原案のとおり可決ということによろしいですか。

(異議なしとの声あり)

それでは、原案可決とします。

(全員賛成により原案可決)

【日程第6 協議事項「加須市学校施設長寿命化計画(案)について」】

渡邊教育長

日程第6 協議事項「加須市学校施設長寿命化計画(案)について」、協議します。事務局より説明させます。

大原生涯学習部副
部長兼教育総務課
長

この加須市学校施設長寿命化計画は、加須市の学校施設、小中学校の校舎や体育館、幼稚園の園舎について、建物として使えるものは長く使いましようという計画でございます。

文部科学省の方から長寿命化に関する補助メニューが示されております。来年度以降、国の補助を受けるためにはこの計画が必要であるということから、現在、策定を進めているところでございます。

計画の背景・目的等、学校施設の目指すべき姿、学校施設の実態、学校施設整備の基本的な方針、基本的な法人等を踏まえた施設整備の水準等、長寿命化の実施計画、計画の継続的運用方針から成っております。

長寿命化できる施設を長寿命化して、適正に改修や建替を行っていく、そのために各建物について、大規模改造工事等の優先順位、実施判断等の基準を設定しつつ、これらに要する経費の削減を図ることを目的とした計画となっております。

ご協議の程よろしく願いいたします。

渡邊教育長	<p>以上説明がありました。</p> <p>計画の策定の決裁は市長となりますが、その前に、委員の皆さんからご意見をいただき、それを反映した形で計画案を作成したいということです。</p> <p>大変専門的な内容を含むものですが、ご意見等はございますか。</p>
猪股委員	<p>この間の災害のときに、学校でも様々な不具合が発生しましたが、そうした予期せぬ災害が起こったときの学校の特別措置的な修繕費というのは、この長寿命化の予算を使ってやることができるのでしょうか。それとも、それは別なのでしょうか。</p>
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>台風19号のときには、学校でも雨漏りなどの被害がありました。その修繕に関しては、一般会計の予備費を使わせていただきました。また、ある程度の期間を設けて工事できるものは、補正予算という形をとらせていただいております。</p> <p>災害に伴う修繕は、この長寿命化計画や今まで実施してきた大規模改造工事の工事費とは、内容も対応方法も異なっております。災害時には緊急的な対応が必要ですので、一般会計の予備費もしくは補正予算で対応したところでございます。</p>
渡邊教育長	<p>この計画について、委員の皆さんによく見ていただき、期限を定めてご意見をいただきたいと思います。事務局としては、いつまでをお願いしたいですか。</p>
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>大変恐縮ですが、金曜日の午前中までをお願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>それでは、そのような形でよろしくお願いします。</p> <p>次に進みます。</p> <p>【日程第7 協議事項「加須市学校教育推進計画（案）について」】</p>
渡邊教育長	<p>日程第7 協議事項「加須市学校教育推進計画（案）について」、協議します。事務局より説明させます。</p>
杉田学校教育部長	<p>加須市学校教育推進計画（案）についてでございます。学校教育に関する部門計画で、学校教育課と学校給食課の各事業を網羅したものとなっております。</p> <p>この計画については、委員の皆さんから、これまでもご提言やご指摘をいただいております。それらを反映した部分、反映できなかった部分も含め、精査したものをお示ししております。</p> <p>今回いただいたご意見をもとに、最終案を策定し、政策会議を経まして策定となります。</p> <p>よろしくご協議の程よろしく申し上げます。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。こちらの計画につきましても、期限を定めまして、委員の皆さんから意見をいただこうと思います。事務局としては、いつまでをお願いしたいですか。</p>
杉田学校教育部長	<p>月曜日までをお願いできればと思います。</p>

渡邊教育長	<p>それでは、月曜日までということをお願いします。 先に進みます。</p> <p>【日程第8 協議事項「加須市学校教育情報化推進計画（案）について」】</p>
渡邊教育長	<p>日程第8 協議事項「加須市学校教育情報化推進計画（案）について」、協議します。事務局より説明させます。</p>
杉田学校教育部長	<p>この計画は、学校教育の情報化の推進に関する法律第99条第2項に規定されておりまして、策定は市町村の努力義務となっております。</p> <p>この法律が制定された時は、この情報化推進計画を策定し、GIGAスクール構想を5ヵ年計画で進めるというものでございましたが、様々な判断がありまして、今年度中に1人1台端末を整備するというので、大幅に前倒しされております。</p> <p>計画の趣旨、本市の現状と課題、計画の基本的な考え方、計画推進のための整備状況、計画の推進にあたって、という構成になっております。</p> <p>基本方針を「ICTを効果的に活用し、新しい時代を生き抜く力をもった児童生徒を育成する」としまして、「基本目標1 情報活用能力の育成」「基本目標2 学校ICTを活用した指導法の改善」「基本目標3 利活用の充実を目指したICT環境整備の実施」という3つの基本目標を位置づけ、それぞれに具体的な取組と成果指標を設定しております。</p> <p>関係する教育総務課、業務改善課とも協議しながら、また、委員の皆さんからご指摘いただいた内容等も盛り込みながら、精度を上げて最終案を作成し、政策会議に諮りたいと考えております。</p> <p>ご協議の程お願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。ご意見等ございますか。</p>
猪股委員	<p>この学校教育情報化推進計画について、先ほどご提示いただいた学校教育推進計画との整合性、ミッションの目指すところを同じにする等、2つの計画を同じような枠組みで考えたほうがいいのか、それぞれ単体のものとするのか、確認をさせてください。</p>
杉田学校教育部長	<p>関連して見ていただけたらと思っております。</p>
渡邊教育長	<p>こちらの計画については、いつまでに意見をいただきますか。</p>
杉田学校教育部長	<p>水曜日の午前中までをお願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>水曜日の午前中までということ、お願いします。 それでは、次に進みます。</p> <p>【日程第9 協議事項「令和2年度加須市立幼稚園修了証書授与式お礼のことば及び令和2年度加須市立小・中学校卒業証書授与式告辞について」】</p>

渡邊教育長

日程第9 協議事項「令和2年度加須市立幼稚園修了証書授与式お礼のことば及び令和2年度加須市立小・中学校卒業証書授与式告辞について」、協議します。
通常ですと、委員の皆さんに卒業式に行っていたら、告辞をお願いしたり、あるいは幼稚園では、お祝いの言葉をお願いしたりする形になります。
今年度はそうした形ではなく、幼稚園ではお祝いのことば、小中学校では告辞を印刷して渡すということになります。
当日の対応について、資料がありますので、それも含めて説明をしてください。

刑部学校教育課長

卒業式は、小学校が3月24日、中学校は3月15日です。
緊急事態宣言が解除された場合も、そちらの資料に示した形で開催する予定です。学校の規模にもよりますが、60分程度で行うものとしております。
国歌や校歌は、声を出してみんなで歌うことはせず、伴走もしくはCDを流して、心の中で歌います。卒業生の言葉は行います。在校生の送ることばにつきましても、代表の児童生徒にするなど、各学校で工夫をいたします。
保護者については、卒業生1人につき原則1人まで、来賓は、市長部局、地域ともなし、市教委からも参加はしないこととし、市長部局の祝辞文、市教委の告辞文を印刷し、当日配布いたします。横書きにするなど読みやすい形にいたします。
小学校の告辞は、渋沢栄一の話を取り上げております。中学校の告辞は、宮澤章二さんの詩を題材として取り上げております。
ご協議の程よろしく願いいたします。

渡邊教育長

それでは、幼稚園の方の説明をお願いします。

野本保育幼稚園課長

幼稚園の修了証書授与式は3月18日でございます。60分ぐらいで実施するとしておりますが、前年度の例では、20分から30分程度で終了しております。
歌については、コロナ禍ということで、練習も含めて気をつけなければいけませんので、各園でCDや伴走等、歌入りのものなどを利用して、心の中で歌うようなことを計画しております。また、卒園児の言葉についても、各園の工夫によりまして、手遊びを混ぜるなど、安全性を確保しながら行うようなことを計画しております。
幼児は卒園児、保護者は卒園児1人について原則1人まで、来賓等は市長部局、市教委ともになしということで、祝辞文とお祝いのことばをプリントして差し上げるということになります。
お祝いのことばですが、できるだけわかりやすい言葉で作成しました。この1年間、新型コロナウイルスの感染が広がっている中で、みんなが協力して無事に安全に過ごしてきましたというようなことを取り入れた言葉とさせていただきます。
ご協議の程よろしく願いいたします。

渡邊教育長

以上説明がありました。ご意見等ございますか。

猪股委員

今年度はコロナ禍ということで、先生方も子供たちもすごく大変でしたし、一生懸命対応されたと思います。小学校の告辞には、コロナに関するメッセージが特にありませんが、これは何か意図があるのでしょうか。
それから、直接今回の資料には関係ないのですが、長期欠席や不登校の子供たちも一定数いる中で、そうした子たちへの卒業証書の渡し方については、各学校

	<p>の校長先生の判断で対応されているのか、それとも市教委として統一した形での授与を計画しているのか、教えていただければと思います。</p>
刑部学校教育課長	<p>小学校の告辞についてですが、コロナ禍の状況を入れようかということで担当とも確認をしておりましたが、文章の流れの中で無理に入れるのもどうだろうかということもありまして、この文章で提案させていただいております。</p> <p>不登校を含め、卒業式に参加できない児童生徒につきましては、午後、保護者と本人が学校に来まして、担当学年、もしくは残っている職員の方で、司会を含め、開会から始まる一連の流れを第二部の卒業式という形でやっております。そちらもできなかった場合は、最終的には家庭訪問という形になりますが、基本的には、校長から卒業証書を渡すという形でやっております。</p>
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p>
渡邊教育長	<p>それでは、こちらで進めさせていただきます。</p> <p>入学式と入園式についての資料がありますので、そちらについて、説明をお願いします。</p>
刑部学校教育課長	<p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症防止に係る入学式の対応について (案)
野本保育幼稚園課長	<p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度加須市立幼稚園入園式の対応について (案)
渡邊教育長	<p>ご質問等ございますか。</p>
遠藤委員	<p>お願いも含めてなんですが、小学校の入学式について、児童1人につき保護者1人までと書いてありますが、初めてのお子さんを小学校に上げる親御さんたちの気持ちを考えますと、保護者を2人、会場に入れるような形で、学校の規模によって決めていただくとういうことはできないでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>小学校の入学式についても、各学校の方で状況を見てということで考えていきたいと思っております。</p>
渡邊教育長	<p>各学校には、基本的なところを示し、各学校の状況に応じて対応をお願いしていきたいなと思っております。そんな考え方でよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、このような形で進めさせていただきたいと思っております。</p> <p>次に進みます。</p> <p>【日程第10 その他】</p>
渡邊教育長	<p>日程第10 諸般の報告をいたします。</p> <p>まず、各部長より、順次報告をいたします。</p>
江原生涯学習部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスワクチン接種について

杉田学校教育部長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスワクチン接種について ・ 児童の新型コロナウイルス感染について
小泉こども局長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスワクチン接種について ・ 加須市人づくりプランの修正について
渡邊教育長	各課長の方からありますか。
刑部学校教育課長	<p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度児童生徒数及び学級数について (見込み) ・ 卒業記念・絆サポート券贈呈について ・ 小学校卒業記念「笑い文字」贈呈について
大原生涯学習部副部長兼教育総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度加須市一般会計補正予算 (第12号) について (資料なし) <p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第2次加須市人づくりプランについて
野本保育幼稚園課長	<p>(資料に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市立幼稚園・保育所の送迎バスの運行終了について
渡邊教育長	何かございますか。
小林委員	送迎バスの件について、説明会はされたのでしょうか。そのときに、特に何か問題等はありませんでしたか。
野本保育幼稚園課長	昨年度に騎西地域、北川辺地域の保護者と評議員の方に説明会をさせていただきました。北川辺地域からは、質問等はありませんでした。また、今年度当初、コロナの状況で幼稚園が休園しておりましたが、そのときに、再度、今年度でバスの運行は終了ということで周知をいたしました。意見等はありませんでした。
小林委員	特に問題なかったということで受け止めました。 小学校の卒業記念で「笑い文字」の贈呈とありましたが、予算額がゼロとなっています。提供いただく金井さんの意向も含め、どのような形なのか伺います。
刑部学校教育課長	卒業のお祝いをしたいということと「笑い文字」の普及も兼ねてという金井先生の意向から、すべて用意していただきますので、市の予算としてはゼロとなっております。
小林委員	<p>ありがたいお話ですね。</p> <p>資源ごみの日についてなのですが、北川辺地域の場合ですと、3つの小中学校で資源ごみを集め、それを有効活用するというををしています。これについて、どのような対応をされているのでしょうか。</p> <p>学校に行く機会も少ないので、私も資源ごみを集めておいて、資源ごみの日にはできるだけ学校に行き、様子を見るように努めています。コロナ対策という点で、対応などをしているのでしょうか。</p>

渡邊教育長	資源ごみの回収は、学校の支援活動として、各学校のPTAの方での事業になるのかなと思います。
小泉こども局長	<p>一例ということで申し上げます。</p> <p>私の地元でも、PTAの役員が各地区を回って資源ごみを回収していましたが、コロナ対策ということで、学校にコンテナを置き、そこに持っていってもらい、定期的に業者が回収するという方法に変更をしました。</p> <p>おそらく、学校によってやり方は異なるのではないかと思います。</p>
小林委員	<p>北川辺の場合は、各地区の資源ごみの集積所にあったものを、同じ日に、時間を決めて学校に集めて、一斉に仕分け作業をやっています。</p> <p>学校のPTAの関係者や評議員の方、先生方、時には生徒さんも含め、常時10人、あるいは20人も集まるという、そういう実態があります。皆さん、注意してやっていることは事実ではありますが、実態を把握されておいた方がよろしいかもしれません。継続的な活動としてやっており、ちょっと気になっていましたので、申し上げました。</p>
渡邊教育長	各学校で十分配慮してやっていただけているものと考えておりますが、機会がありましたら校長等に連絡をしたいと思います。
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p> <p>それでは、以上で、令和3年第2回定例会は終了となります。</p> <p>次回、令和3年第3回定例会は3月26日（金）午後1時30分に開会します。これもちまして、令和3年第2回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。長時間にわたり、ご苦労さまでした。</p> <p>上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。</p> <p>令和3年3月26日</p> <p>教育長 渡 邊 義 昭</p> <p>委 員 秋 山 哲 也</p> <p>書 記 武 井 由 加 里</p>